

3 月度 <b>例会</b> <b>個人</b> <b>山行報告書</b>		報告者	神戸	参加 メンバー	CL:天野 SL:江頭 町田、金子、亀山、神戸
		報告日	3/9		
山 域	北アルプス南部	山行日	2011/02/25(金) ~ 2/27(日)		
山 名	乗鞍岳				

山行目的	全豊田山岳連盟 登山・スキー大会	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------------	--------------------

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リダ-  
原紙: 集  
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図: 乗鞍岳

[2/25(金) 晴]  
19:15 N1 駐車場発  
23:20 金山ヒュッテ着  
1:00 就寝  
[2/26(土) 快晴 ]  
6:10 起床 7:15 朝食  
9:07 最終リフト降場 1980m  
10:05-15 1 ピッチ目 1 本 2260m  
11:35-11:45 肩の小屋口で 1 本  
(神戸・天野は先行組に遅れ)  
(11:40 先行亀山・江頭出発)2510m  
12:15 肩の小屋着 2770m  
(12:20 先行頂上組と別れ)  
12:45 天野・神戸下山  
13:05-13:20 肩の小屋口 1 本  
14:10-14:20 2090m で 1 本  
15:45 金山ヒュッテ着 1565m  
18:00 夕食・懇親会  
[2/27(日) 晴]  
6:00 起床 7:15 朝食  
9:25-10:15 スキー大会  
12:00-45 昼食、表彰、閉会式

13:00 出発  
17:15 部室経由 N1 駐着・解散  
ルート図は神戸の GPS 軌跡  
黄色はリフト使用

山行報告 金曜夜に温泉で体を休めた後、土曜朝 8:30 からリフトを 3 本乗り継いで、いよいよ登山スタート。デンソーの登山組は町田部長、金子幹事長を除く 4 名で、神戸が登山部および冬山デビューであった。私神戸は何とかなるさと甘く見ていたら、最初の 100m も行かない急登ですぐに息が絶え絶え。最初の 1 ピッチの休憩まで息が戻らず散々なデビューだった。日頃の運動不足が第一の原因。又まだ付いて行けると判断してリードの亀山さんに「声掛け」しなかったのがまずかった。2 ピッチ目以降は、天気は快晴で見通しも利くということで、マイペースで行かせてもらうことになった。また 13:00 までで行けるところまでにしめすと宣言し、天野さんと行動を共にした。その後は位ヶ原のなだらかな斜面で息が戻ったが、高気圧のど真ん中にあるはずなのに意外に風が強くまた下を向いて歩き続けた。それでも何とか稜線のコルの肩の小屋まで着いたもののすでに戦意喪失した神戸のピッケル・アイゼンのデビューはなかった。西の方に白山を見に行き満足したところで 1 時前に下山開始した。と頂上側を見ると、先行組はあれよあれよと残り半分も登り終えていた。内心行かなくて良かったと思ったが、アイゼン・ピッケルの練習をしなかったのは後で考えると良かったと思う。行きにも休んだ肩の小屋口で風の当たらない場所で行動食をとった後は、行きとは打って変わって、余裕を持って快晴の景色を堪能した。OB の渡辺さんにも言われたが正にピギナーズラックだった。この夜の懇親会の途中でアルコールに弱い神戸は爆睡し、楽しい宴を半分も楽しめなかったが、体力保持のためには良かった。

日曜のスキー大会は、中研の月ヶ瀬夫婦が上位 1、2 位を占めて且つダントツであった。ショートスキーで参加した神戸は 1 度大転倒したものの 3 回目で何とか平均タイムで滑り、登山の汚名を少し晴らせた。(と本人は思っている)  
(感想)デンソー山岳部での初山行で、ご迷惑をかけて、体力不足を痛感した。ベース配分の連絡や足裁きの指導をいただいたがその前に体力作りですね。また OB の方、豊田グループの方と面識ができたのはまずは良かった。



リーダー所見 登山隊: 快晴の基、全ト 12 人で出発した。1 ピッチ目の休憩までの行動に差が出て、全体としてロス時間があり、5 人+1 人は登頂を果たしその他は別行動となった。個人的にはそれが残念でした。スキー大会: 出場した OB 含め 7 名は 6 位 ~ 14 位までと好成績を収め良かった。(6 位渡辺勝さん) 懇親会: 全トの皆さんとの交流ができ、2011 年度の監事会社としての顔つなぎが出来よかった。

確認  
(リダ-)  
天  
11/03/05  
野  
作成  
(報告者)  
神  
11/02/28  
戸